

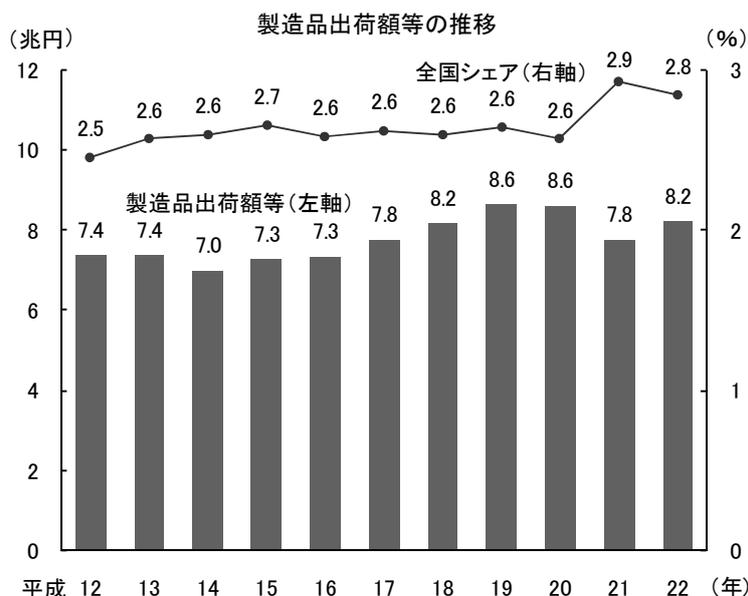
第2章 福岡県の商工業

1. 製造業

(1) 主要産業

出荷額が増加した本県製造業

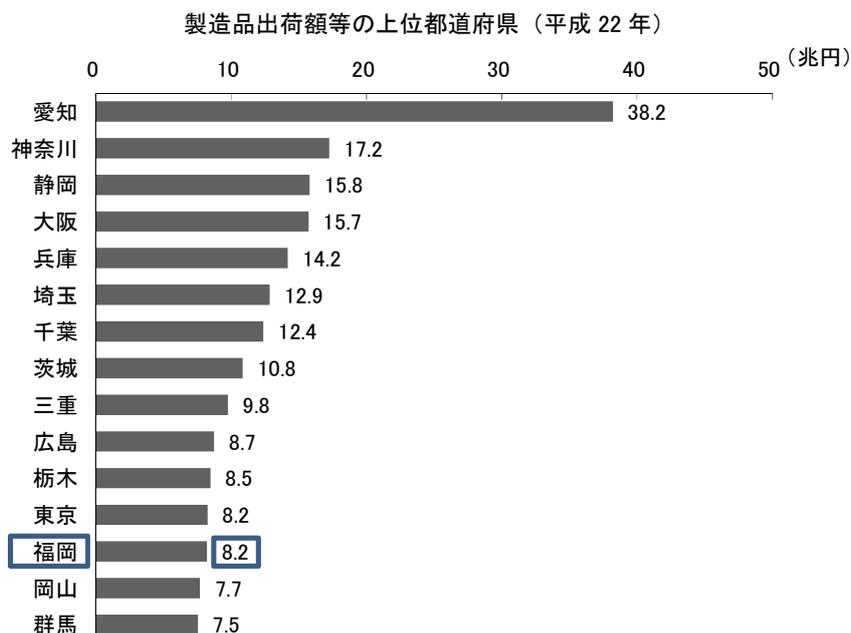
平成 22 年の福岡県の製造品出荷額は 8.2 兆円となっており、前年を大きく上回った。一方、全国に占める割合は 2.8%と前年を下回っている。



資料) 経済産業省「工業統計調査」

全国第 12 位となった本県製造品出荷額等

平成 22 年の福岡県における製造品出荷額 (8.2 兆円) は全国 13 位で、前年の 12 位から 1 つ順位を下げている。

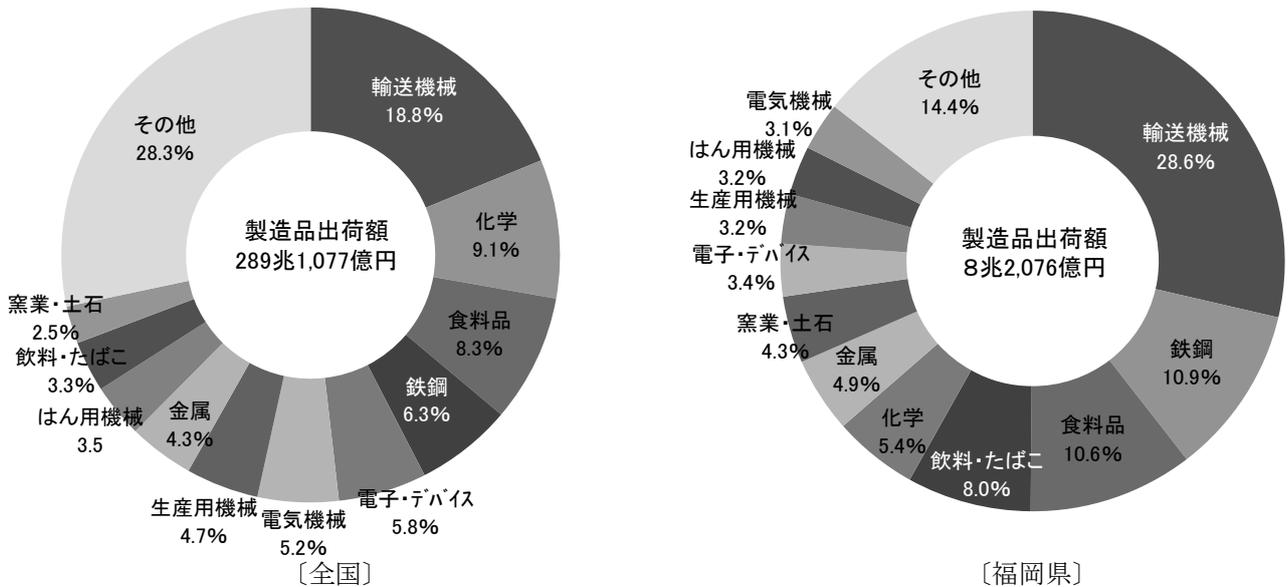


資料) 経済産業省「工業統計調査」

輸送機械、鉄鋼、食料品などが主力

平成 22 年の福岡県の製造品出荷額等の業種別内訳をみると、輸送機械が 28.6% で最も多くなっており、次いで鉄鋼 (10.9%)、食料品 (10.6%) の順となっている。全国と比べると輸送機械と鉄鋼、食料品の割合が大きいのが特徴となっている。

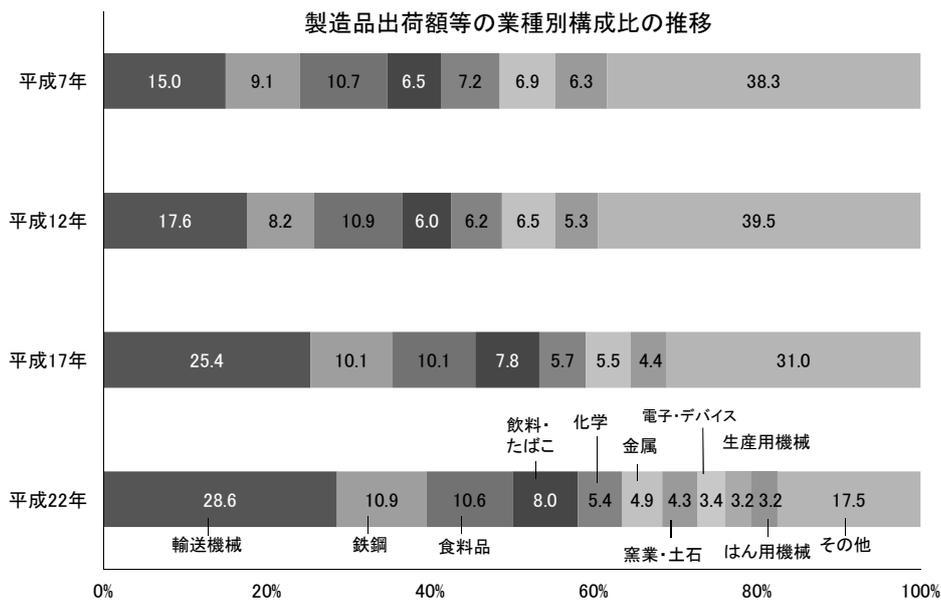
製造品出荷額等の業種別内訳 (平成 22 年)



資料) 経済産業省「工業統計調査」

輸送用機械のシェアが上昇

福岡県の製造品出荷額等の業種別構成比の推移をみると、輸送機械 (28.6%) のシェアが上昇している。



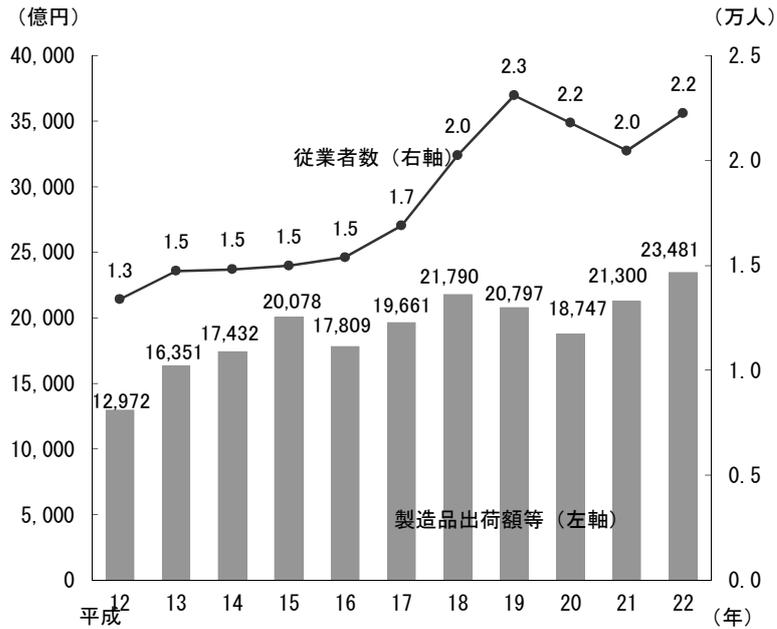
注)平成 21 年より一般機械は生産用機械、はん用機械、業務用機械に細分化された
資料)福岡県「福岡県の工業」、経済産業省「工業統計調査」

【業種別】

輸送用機械器具製造業など7業種で前年比プラス

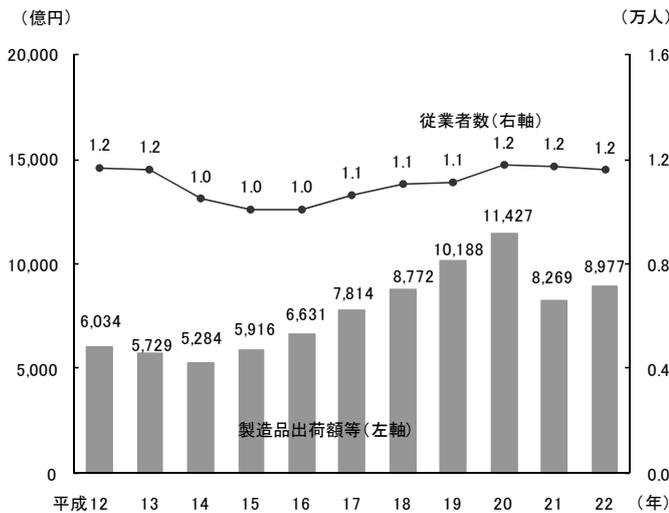
輸送用機械器具製造業

平成 22 年の出荷額は 2 兆 3,481 億円と、前年より 10.2%増加した。



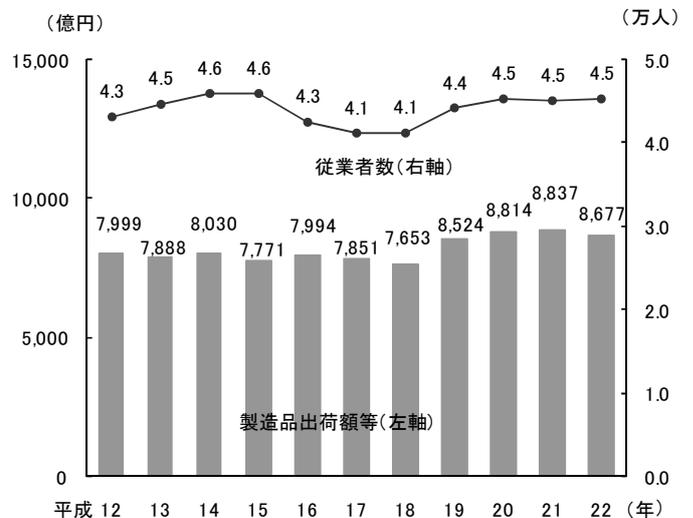
鉄鋼業

平成 22 年の出荷額は 8,977 億円と、前年より 8.6%増加した。



食料品製造業

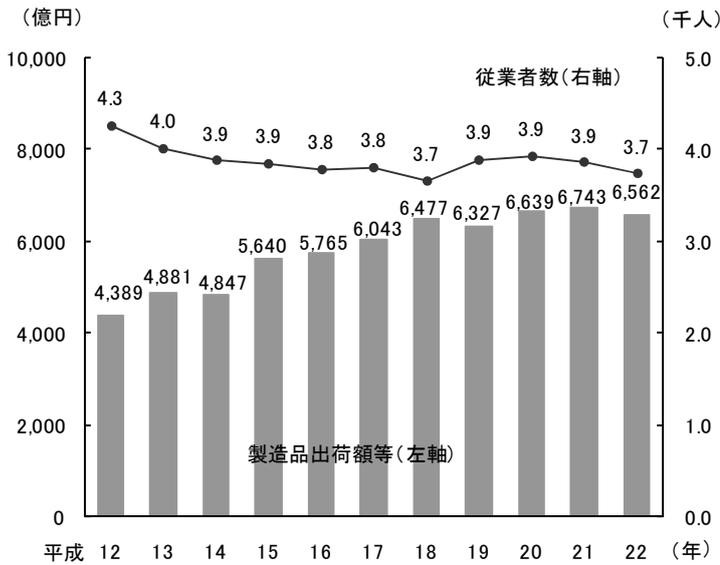
平成 22 年の出荷額は 8,677 億円と、前年よりわずかに減少した。



注) 従業者数 4 人以上の事業所
資料) 経済産業省「工業統計調査」

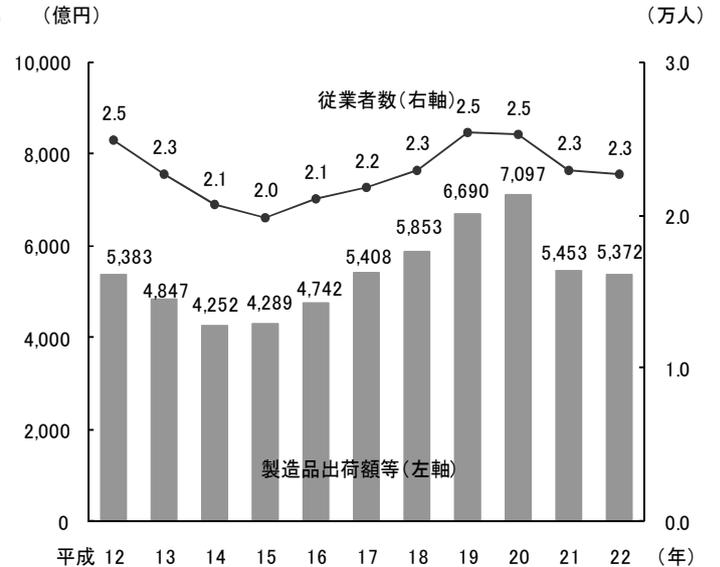
飲料・たばこ・飼料製造業

平成 22 年の出荷額は 6,562 億円と、前年より 2.7%減少した。



一般機械器具製造業

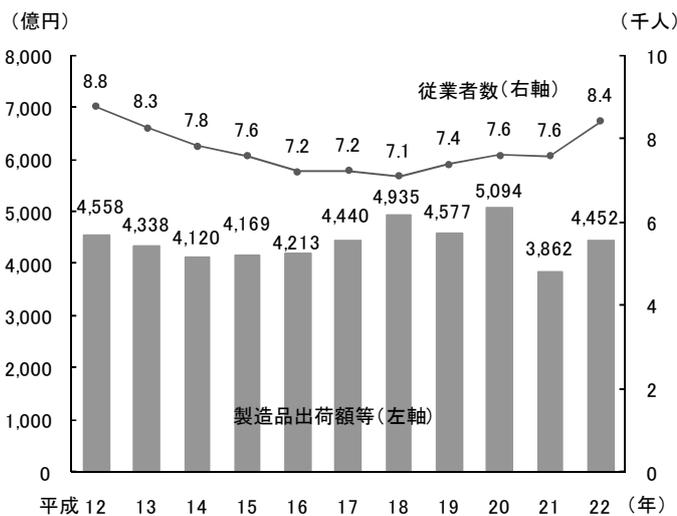
平成 22 年の出荷額は 5,372 億円と、前年より 1.5%減少した。



注) 平成 21 年以降は生産用機械、はん用機械、業務用機械の計で正確には平成 20 年以前の一般機械器具と接続しない

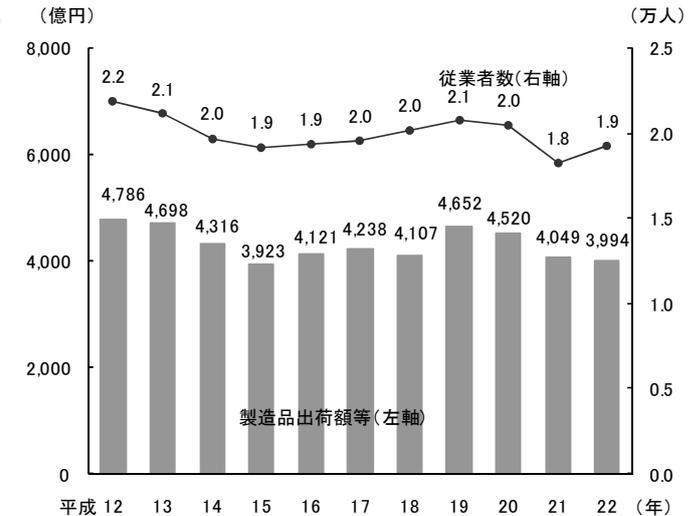
化学工業

平成 22 年の出荷額は 4,452 億円と、前年より 15.3%増加した。



金属製品製造業

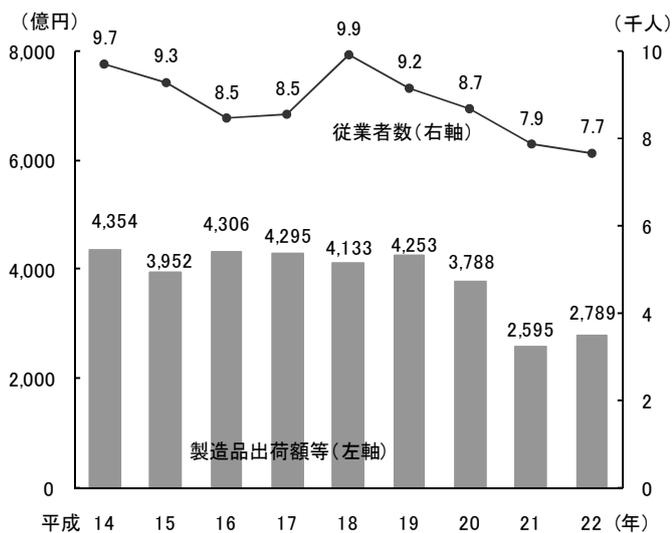
平成 22 年の出荷額は 3,994 億円と、前年より 1.4%減少した。



注) 従業者数 4 人以上の事業所
資料) 経済産業省「工業統計調査」

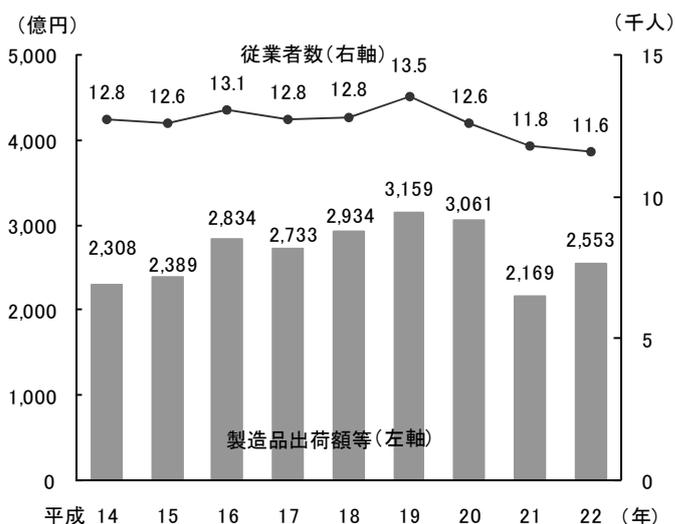
電子部品・デバイス製造業

平成 22 年の出荷額は 2,789 億円と、前年より 7.5%増加した。



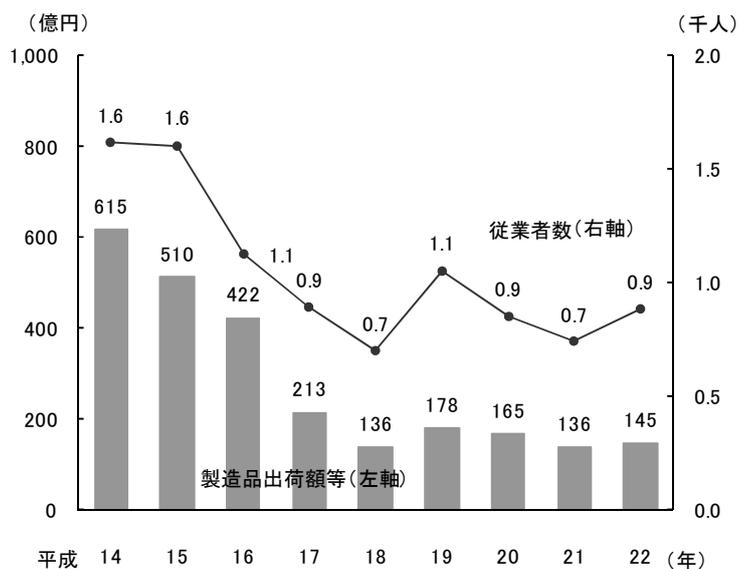
電気機械器具製造業

平成 22 年の出荷額は 2,553 億円と、前年より 17.7%増加した。



情報通信機械器具製造業

平成 22 年の出荷額は 145 億円と、前年より 6.6%増加した。

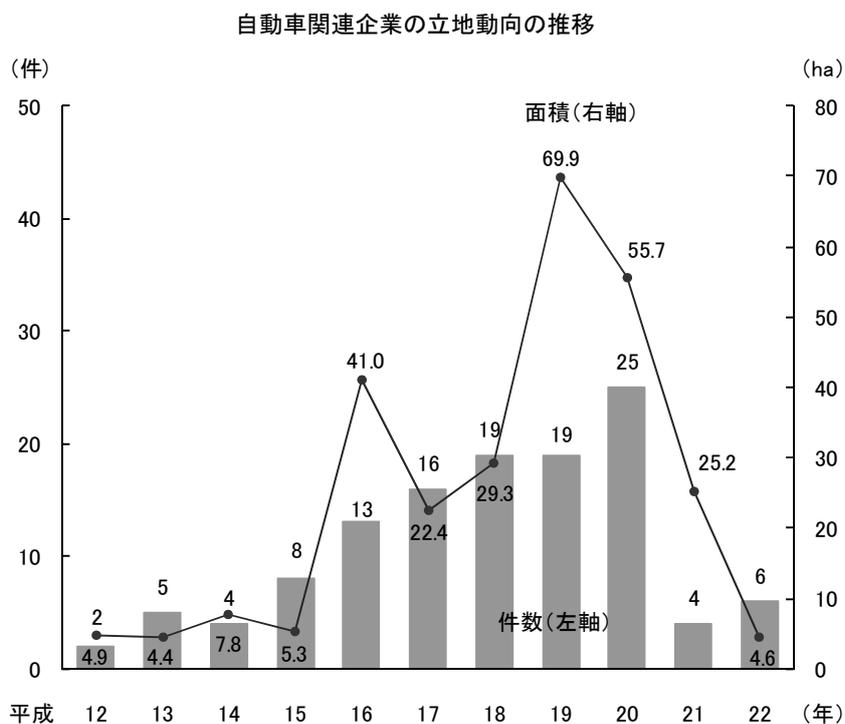
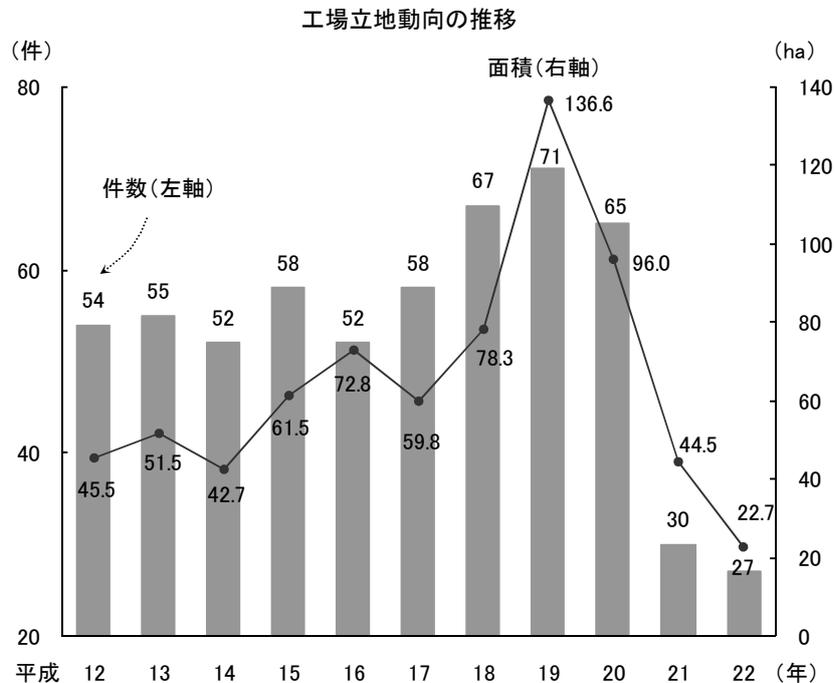


注) 従業者数 4 人以上の事業所
資料) 経済産業省「工業統計調査」

(2)工場立地

低迷する工場立地

平成 22 年の福岡県の工場立地件数は 27 件、面積は 22.7ha となっており、件数、面積とも前年より減少した。



注) 1. 工場を建設する目的で 1,000 m²以上取得した企業

2. 対象業種は製造業、電気業、ガス業、熱供給業

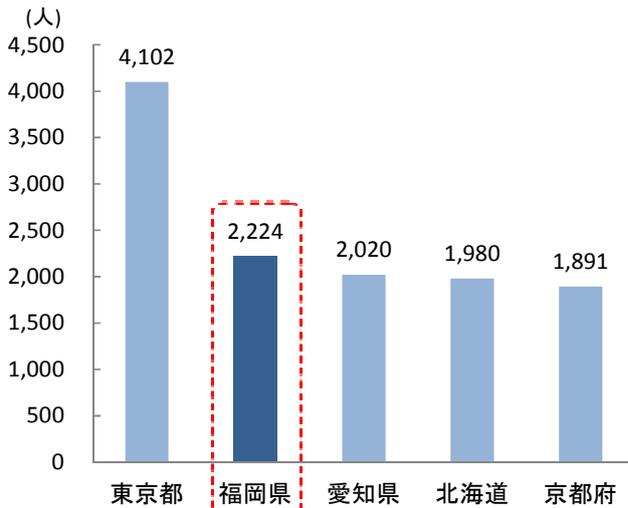
資料) 経済産業省「工場立地動向調査」、福岡県企業立地課

(3) 研究機関・教育

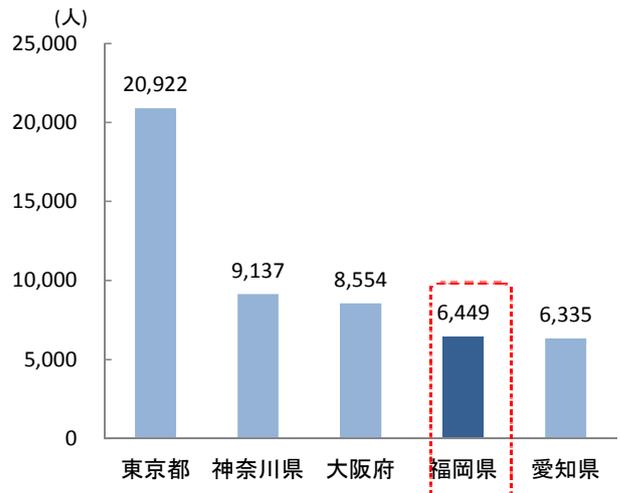
理工系学部（国立）の入学定員数は全国2位

福岡県内の国立大学における理工系学部の入学定員数は 2,224 人と全国で 2 番目に多い。また、私大を含む理工系学部の入学定員数は 6,449 人となっている。

2010 年度の国立大学（理工系）入学定員数



2010 年度の全大学（理工系）入学定員数

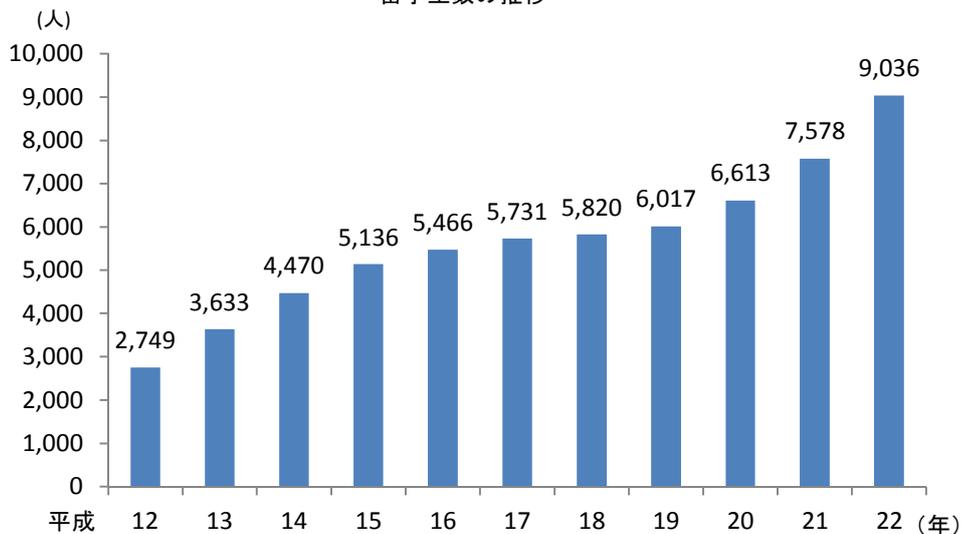


資料) 全国学校データ研究所「全国学校総覧（2010年版）」より福岡県集計

留学生数は 10 年間で3倍以上に

福岡県の留学生数は平成 22 年に 9,036 人となり、全国で 3 番目に多い。平成 12 年と比較すると 3 倍以上に増えている。

留学生数の推移



資料) 福岡県「福岡県の国際化の現状 [データブック]」

63の民間企業研究機関が本県に立地

福岡県に立地する民間企業研究機関数は63機関。一般機械器具製造業と食料品・飲料・飼料等製造業の研究機関がそれぞれ8機関と最も多くなっている。

民間企業研究機関（63機関）の業種

業種	研究機関数	業種	研究機関数
一般機械器具製造業	8	ゴム製品製造業	2
食料品・飲料・飼料等製造業	8	非鉄金属製品製造業	4
電気・電子機械器具製造業	6	運輸・通信業	2
無機・有機製品、プラスチック製品製造業	6	その他化学製品製造業	1
窯業・土石製品製造業	4	繊維工業・繊維製品製造業	1
金属製品製造業	5	鉱業	1
鉄鋼業	4	輸送用機械器具製造業	1
情報サービス業・その他	0	精密機械器具製造業	1
電気・ガス・熱等供給業	3	その他製造業	2
総合建設・設備工事建設コンサルタント業	3	研究開発分析試験会社	1

注) 福岡県に本社又は研究部門が立地しているもの

資料) 全国試験研究機関名鑑編集委員会「全国試験研究機関名鑑 2008～2009」

本県の大学発ベンチャー数は全国第4位

平成23年度の福岡県の大学数は35、学生数は123,738人で、人口千人当たり学生数は24.5人と全国平均を上回っている。また、平成20年度の大学発ベンチャー数は総数107（うち新設7）と全国第4位に位置している。

大学数、学生数（平成23年度）

(単位:大学、人)

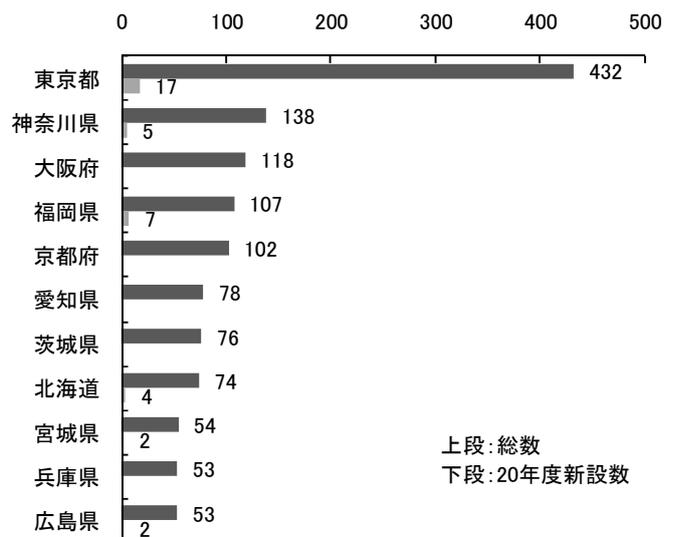
	学校数	学生数	人口千人当り 学生数
全国	780	2,893,489	22.9
九州8県	81	247,442	16.9
福岡県	35	123,738	24.5
佐賀県	2	8,890	10.4
長崎県	10	19,299	13.4
熊本県	9	29,333	16.0
大分県	5	16,529	13.8
宮崎県	7	11,107	9.7
鹿児島県	6	18,485	10.8
沖縄県	7	20,061	14.2

注) 学校数は大学本部所在地による

学生数は大学院等を含む

資料) 文部科学省「学校基本調査報告書」、国土地理協会「住民基本台帳人口要覧」

大学発ベンチャー所在都道府県トップ10（平成20年度）



注) 大学本部の所在する都道府県別の集計

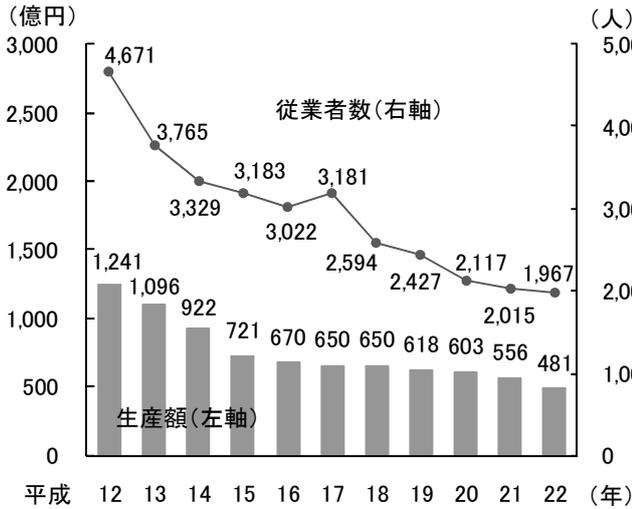
資料) 価値総合研究所「平成20年度大学発ベンチャーに関する基礎調査報告書」

(4) 地場産業

大川家具

平成 22 年の生産額は 481 億円と、前年より 13.5%減少した。

生産額と従業者数の推移

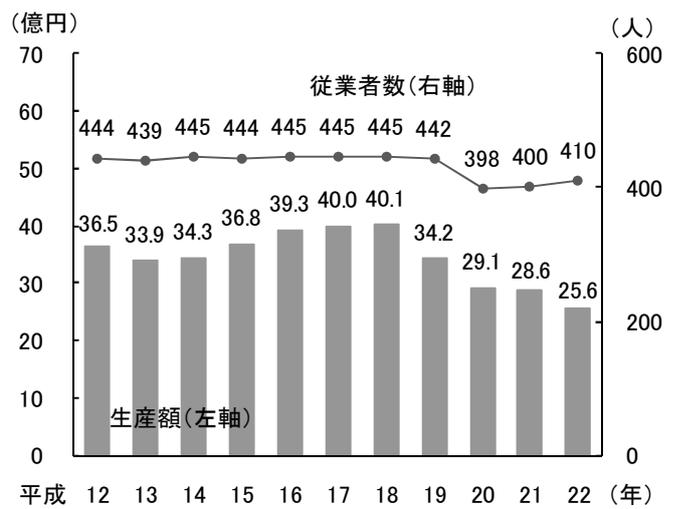


資料) 大川家具工業会

博多織

平成 22 年の生産額は 25.6 億円と、前年より 10.5%減少した。

生産額と従業者数の推移

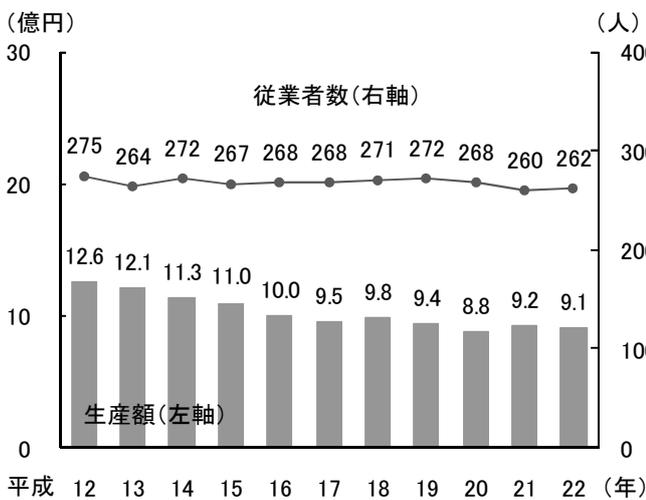


資料) 博多織工業組合

久留米絨

平成 22 年の生産額は 9.1 億円と、前年より 1.0%減少した。

生産額と従業者数の推移

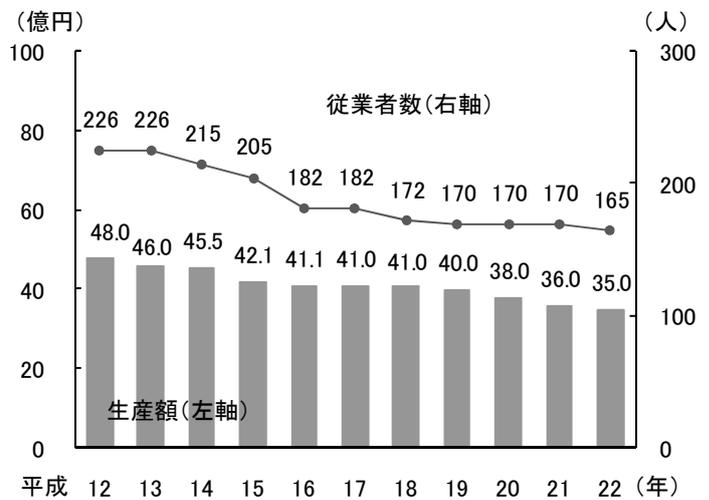


資料) 久留米絨協同組合

八女提灯

平成 22 年の生産額は 35 億円と、前年より 2.8%減少した。

生産額と従業者数の推移

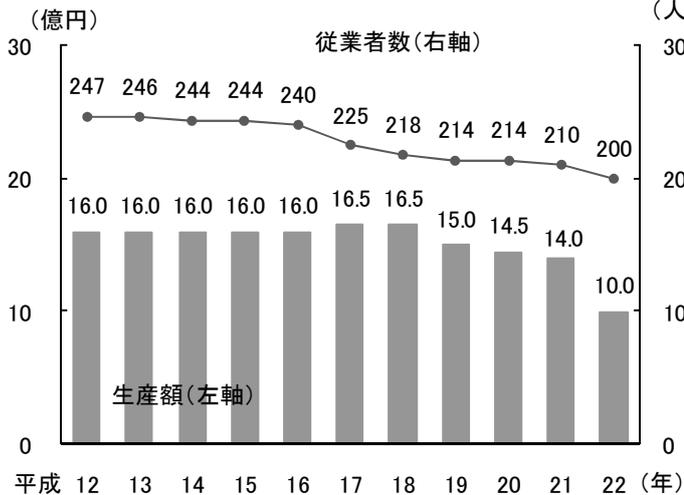


資料) 八女提灯協同組合

八女福島仏壇

平成 22 年の生産額は 10.0 億円と、前年より 28.6%減少した。

生産額と従業者数の推移

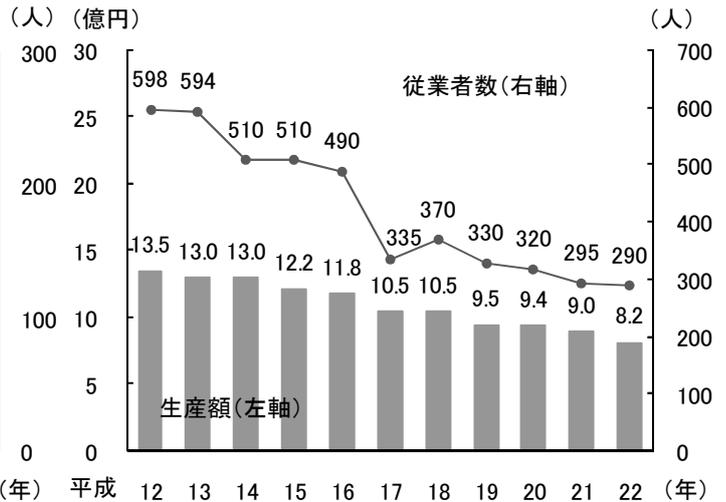


資料) 八女福島仏壇仏具協同組合

博多人形

平成 22 年の生産額は 8.2 億円と、前年より 8.9%減少した。

生産額と従業者数の推移

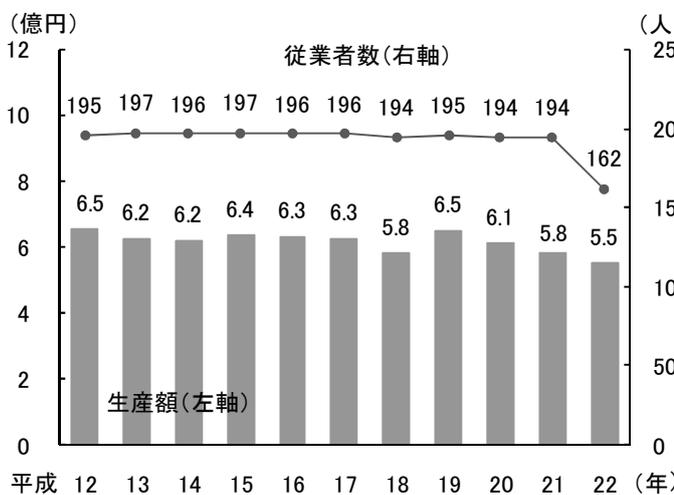


資料) 博多人形商工業協同組合

小石原焼

平成 22 年の生産額は 5.5 億円と、前年より 5.2%減少した。

生産額と従業者数の推移

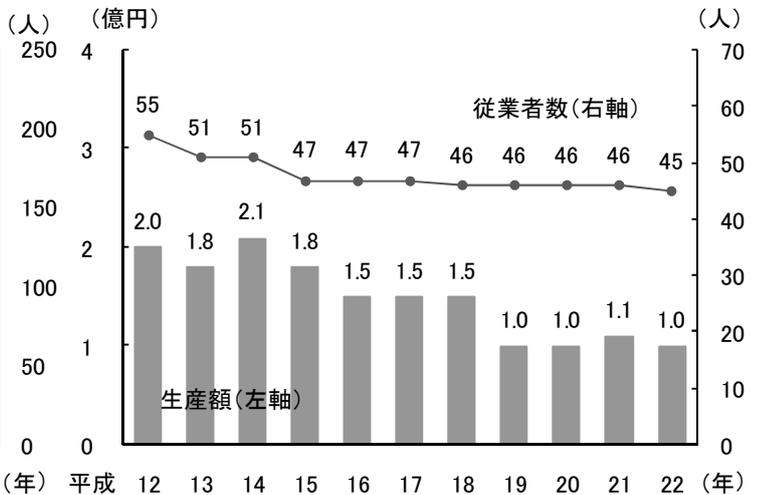


資料) 小石原焼陶器協同組合

上野焼

平成 22 年の生産額は 1.0 億円と、前年より 9.0%減少した。

生産額と従業者数の推移



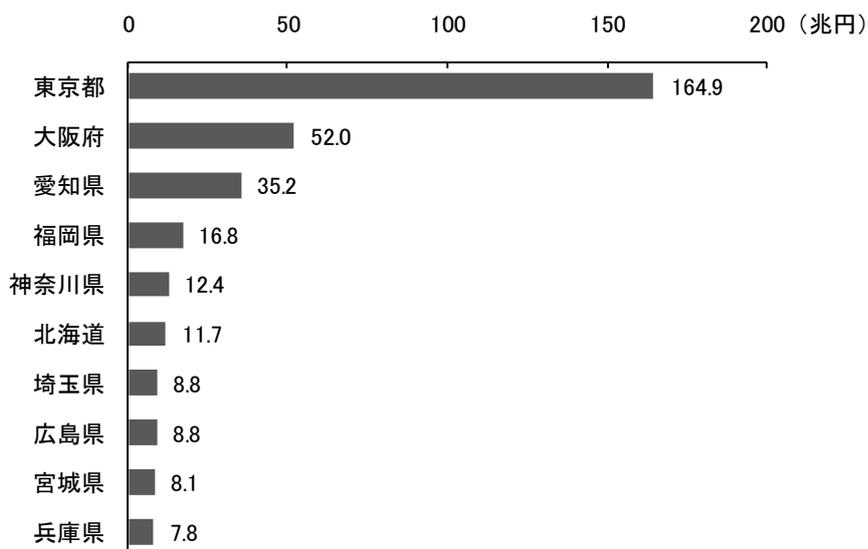
資料) 上野焼協同組合

2. 商業

(1) 卸売業

16.8 兆円・全国4位の年間販売額

福岡県における平成19年調査の卸売業年間商品販売額は16.8兆円で全国4位となっている。

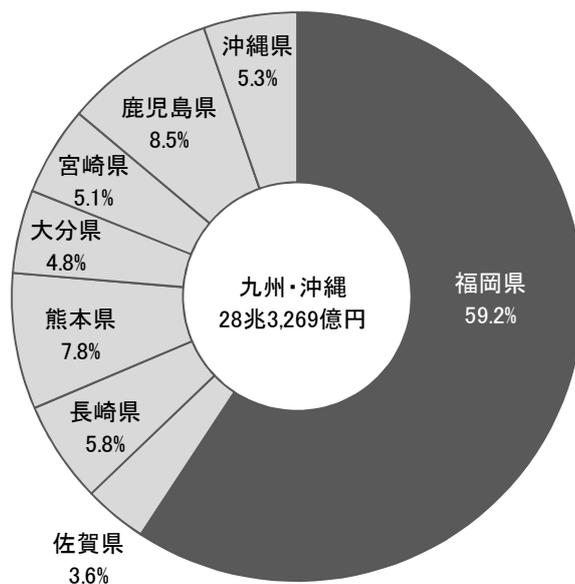


資料) 経済産業省「商業統計」

九州・沖縄に対する福岡県の年間販売額シェアは約6割

平成19年調査にみる本県の卸売業年間商品販売額は、九州・沖縄全体の59.2%を占めている。

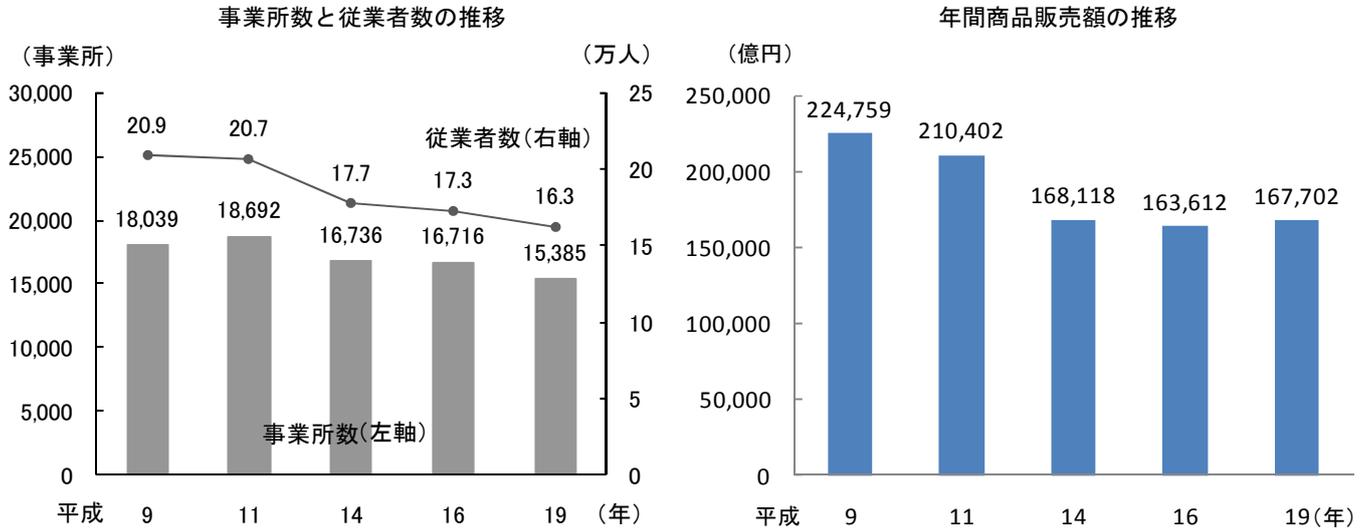
九州・沖縄に対する福岡県の卸売業年間商品販売額シェア (平成19年調査)



資料) 経済産業省「商業統計」

事業所数は大幅減少

平成 19 年の卸売業事業所数は 15,385 店、従業者数は 16.3 万人と減少傾向が続いている。年間商品販売額は 16 兆 7,702 億円と前回調査より増加している。

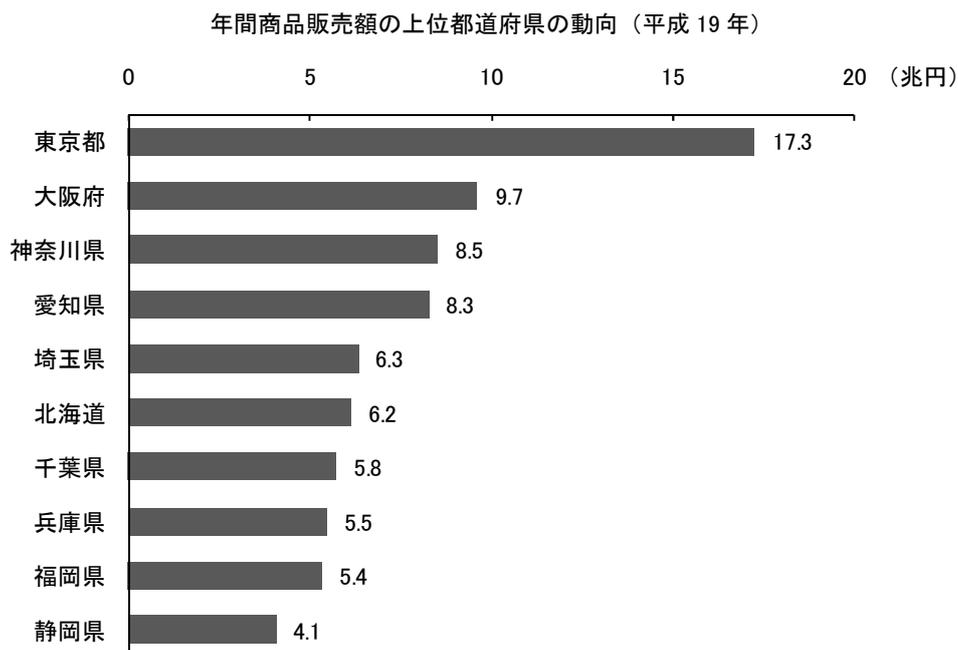


資料) 経済産業省「商業統計」

(2)小売業

5.4 兆円・全国9位の年間販売額

平成 19 年の福岡県の小売業年間商品販売額は 5.4 兆円、全国 9 位となっている。

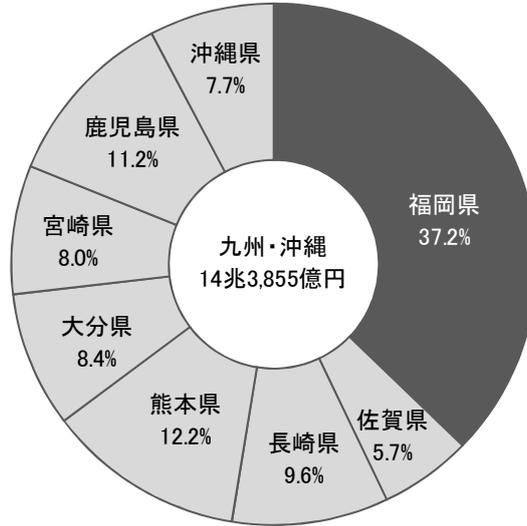


資料) 経済産業省「商業統計」

九州・沖縄に対する福岡県の年間販売額シェアは約4割

平成 19 年調査にみる本県の小売業年間商品販売額は、九州・沖縄全体の 37.2% を占めている。

九州・沖縄に対する福岡県の小売業年間商品販売額シェア（平成 19 年調査）

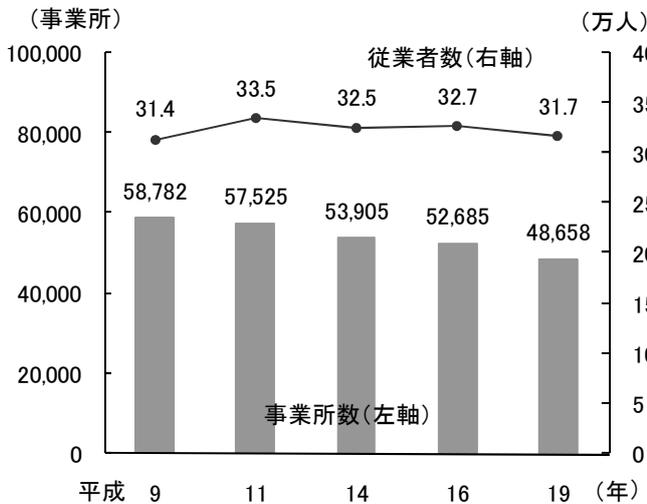


資料) 経済産業省「商業統計」

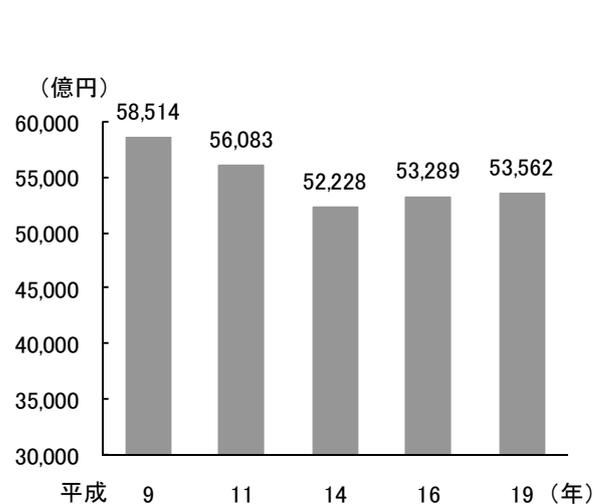
年間商品販売額は微増

平成 19 年調査による小売業事業所数は 48,658 店、従業者数は 31.7 万人と減少傾向が続いている。年間商品販売額は 5 兆 3,562 億円と前回より増加している。

事業所数と従業者数の推移



年間商品販売額の推移



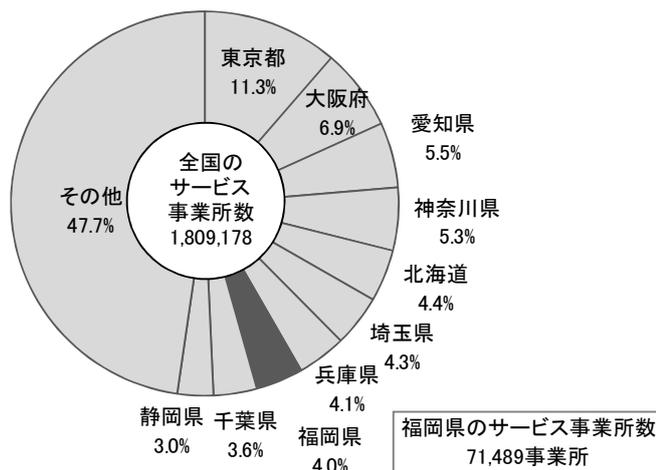
資料) 県調査統計課「福岡県の商業」

3. サービス業

全国8位のサービス業事業所数

福岡県における平成 21 年のサービス業事業所数は 71,489 事業所で、全国 (1,809,178 事業所) に占める割合は 4.0% となった。順位は全国 8 位である。

サービス業事業所数の全国に占める位置 (平成 21 年)

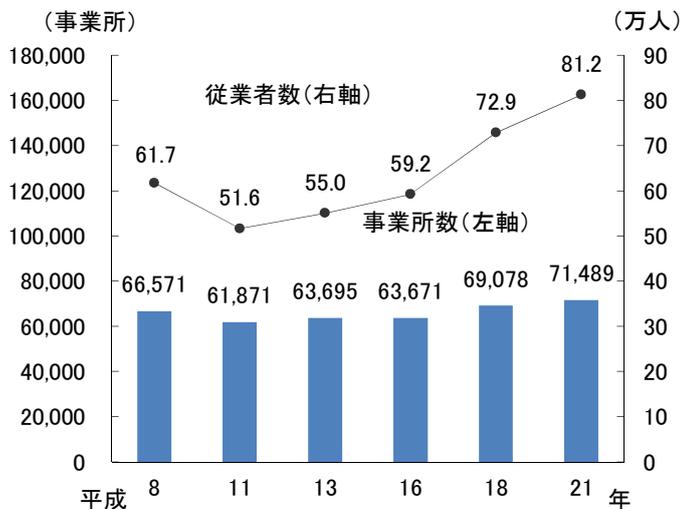


注) 1. 平成 21 年は経済センサスの分類を組み替え、事業所・企業統計調査の分類に一致させた
 2. 平成 21 年より調査手法の変更があったため前回調査との差数が全て増加・減少を示すものではない
 資料) 総務省「経済センサス基礎調査」

事業所数、従業者数とも増加

福岡県における平成 21 年のサービス業事業所数は 71,489 事業所、従業者数は 81.2 万人と前回より増加している。

事業所数と従業者数の推移



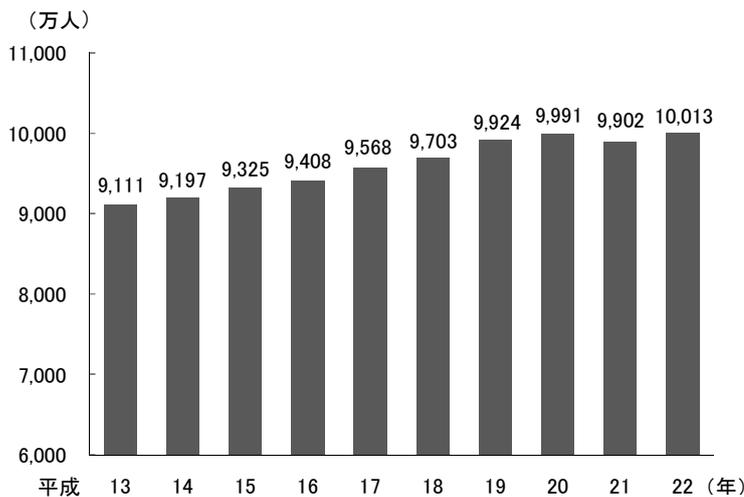
注) 1.2 同上
 3. 平成 18 年までは「医療・福祉」「教育・学習支援」「複合」「その他」各サービス計
 資料) 総務省「経済センサス基礎調査」

4. 観光

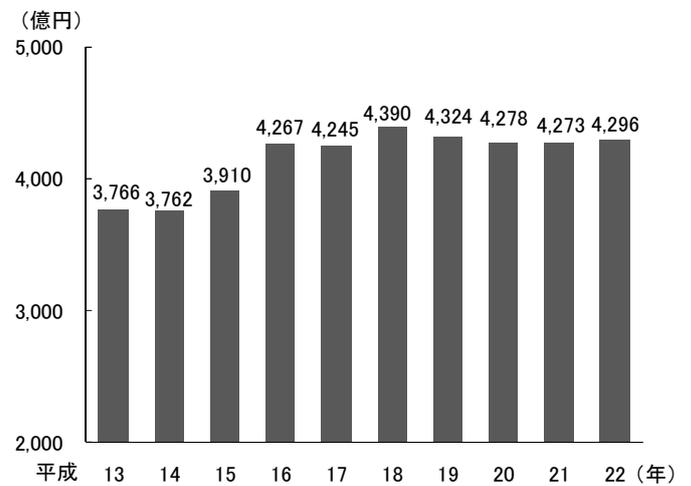
観光入込客数・消費額・県内宿泊者数いずれも前年比プラス

平成 22 年の福岡県の観光入込客数は 10,013 万人と、前年を上回った。消費額も同様に、前年を上回る 4,296 億円となった。また、県内宿泊者数をみても、前年比 2.3% 増の 837 万人となっている。

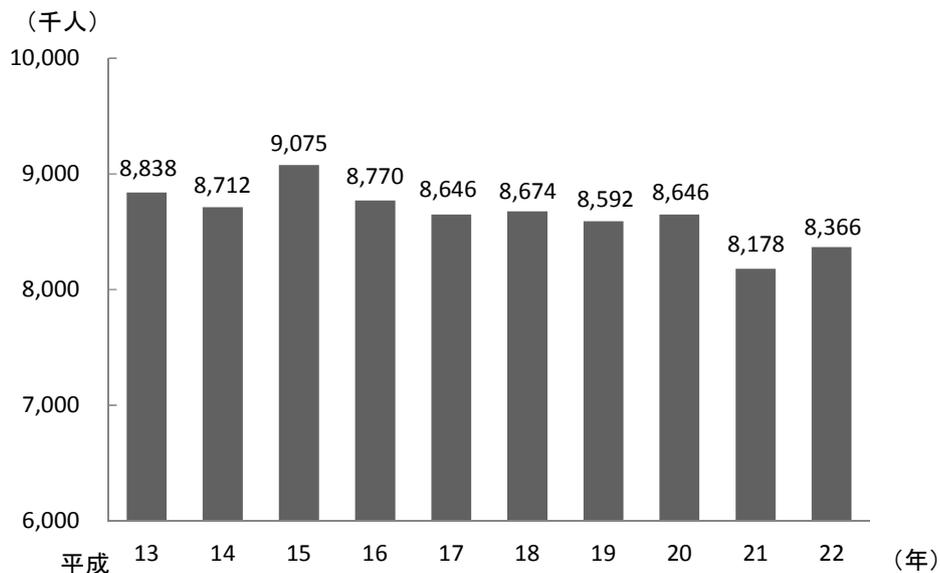
観光入込客数の推移



観光消費額の推移



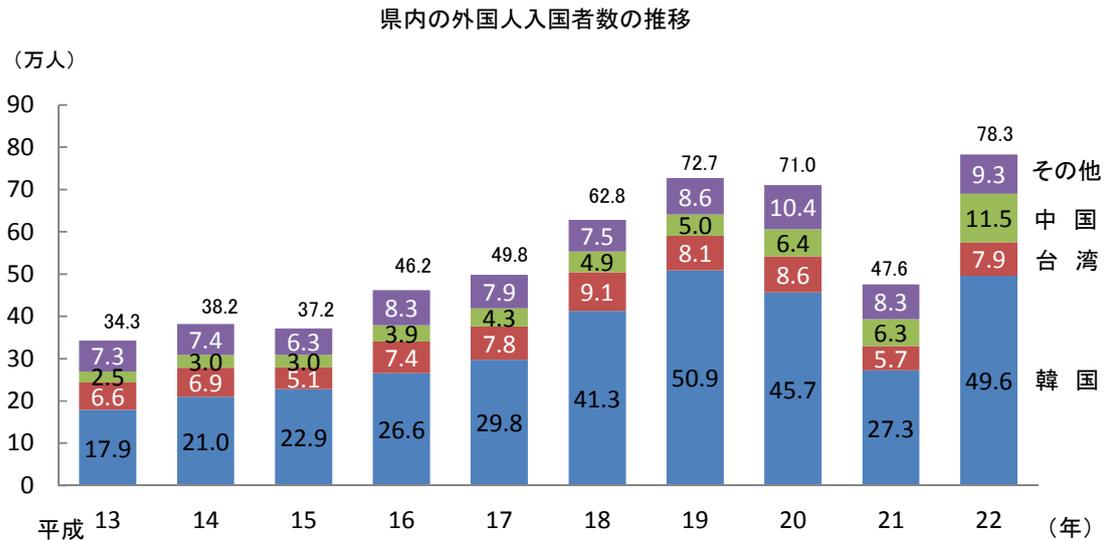
県内宿泊者数の推移



資料) 福岡県国際経済観光課「福岡県観光入込客推計調査」

外国人観光客数は前年から急回復

平成 22 年の福岡県の入国外国人数は 78.3 万人と前年を 30.7 万人上回った。これは、新型インフルエンザの発生により大幅に減少した平成 21 年の反動であるが、主に韓国人観光客や中国観光客の回復によるものである。



資料) 法務省「出入国管理統計年報」

国際コンベンション開催数は全国第2位

平成 22 年の福岡県の国際コンベンション開催数は、269 件と東京都（511 件）に次いで全国第 2 位である。全国シェアは 12.4%となっている。

国際コンベンション開催数 (単位: 件、百万円)

	開催件数		経済波及効果	
	平成21年	平成22年	平成21年	平成22年
全 国	2,122	2,161	445,380	515,375
福 岡 県	277 (13.1%)	269 (12.4%)	31,425	28,637

注) 1. 基礎情報が把握出来なかった開催を含む

2. 括弧内は全国比

資料) 日本政府観光局調べ

国際コンベンション開催数、上位 5 都道府県

(単位: 件)

順位	都道府県	平成21年	平成22年
1	東京都	505	511
2	福岡県	277	269
3	神奈川県	197	181
4	京都府	169	161
5	大阪府	181	152

注) 順位は平成 22 年時点

資料) 日本政府観光局調べ